

柳沢公民館

人権講座

風の音色に心をのせて

～パンフルートの響きとともに届けよう、あなたのメッセージ～

- ▼このちや暮らしについて、改めて考えてみませんか。
- ▼とき・内容：別表のとおり 日曜日 14時～16時
- ▼ところ：柳沢公民館
- ▼対象：市内在住・在勤・在学者
- ▼定員：15人（申込順）
- ▼材料費：2千500円（篠竹・コルク代）
- ▼申込：1月4日（月）10時から柳沢公民館へ

回	月日	内容
1	1/31	★パンフルートを作ろう ★心の声を聴いてみよう ★想いを“ことば”にしてみよう ★皆で語ろう、演奏しよう <講師> ●江藤 善章（大宮北高教諭・パンフルート奏者） ●谷口 郁子（月刊『社会教育』副編集長）
2	2/7	
3	2/14	
4	2/21	
5	3/7	
6	3/21	



- ▼ところ：芝久保公民館
- ▼対象：市内在住・在勤・在学者
- ▼定員：20人（申込順）
- ▼講師：谷口郁子（月刊『社会教育』副編集長）

芝久保公民館

地域を創る 教育ネットワーク講座

青少年特有の行動・心理を理解して、どのように地域の中で彼らを見守り、支えていくか：青少年関係活動研究者の報告を聞いて、ネットワーク創りも視野に入れながら学んでいきます。

▼とき：別表のとおり 土曜日 14時～16時

▼ところ：芝久保公民館

▼申込：1月7日（木）9時から電話で芝久保公民館へ

回	月日	内容
1	1/23	小・中学生からの報告、豊かな関係を構築、話し合いの場
2	1/30	子どもの権利を学ぶ、地域での実践を活かすアプローチ

谷戸公民館

谷戸子やってみ隊 楽しい工作教室

今回の工作教室ではライオンやキリン、ゾウのおもしろ動物園を作ったり、紙のプーメンを飛ばします。寒いけれどお友達も誘ってぜひ、来てね！

- ▼とき：1月24日（日）10時～正午
- ▼ところ：谷戸公民館
- ▼対象：市内在住の小・中学生
- ▼講師：小野紀之（地域パートナーシップ支援センター理事長）
- ▼定員：20人（申込順）
- ▼持ち物：はさみ
- ▼申込：1月6日（水）10時から電話で谷戸公民館へ



保谷駅前公民館

わがまちの財政は どう変わったか

西東京市の合併から8年経ちましたが、私たちの暮らしはどう変わったでしょうか。市の財政の変遷はどうなっているのでしょうか。大きな流れを学びながら、各自が最も関心のある項目について調べてみませんか。

- ▼とき：別表のとおり 18時30分～20時30分
- ▼ところ：保谷駅前公民館
- ▼対象：市内在住・在勤・在学者
- ▼定員：20人（申込順）
- ▼講師：大和田一弘（NPO法人多摩住民自治研究所理事長）
- ▼申込：1月5日（火）10時から電話で保谷駅前公民館へ

回	月日	内容
1	2/1（月）	資料の入手方法から市の財政の見方
2	2/8（月）	必要な諸指数から財政のポイントを探る
3	2/16（火）	市財政の諸指数の変遷を計算してみよう
4	3/1（月）	基準財政需要額を知らずに地方交付税を語るなかれ
5	3/8（月）	今こそ考えよう合併のメリットとデメリット
6	3/15（月）	「平成の合併」の10年後にみえてきたものは

合併を検証するための財政分析講座

芝久保公民館

★リサイクル粘土を使った陶芸作品展★

「公民館陶芸サークルと消費者団体のコラボ」



美濃焼の産地の多治見で、不要陶器を粘土に再生できる「リサイクル」を回収して産地に送り、リサイクルしています。

今回は芝久保公民館の陶芸サークルの人たちが、この粘土を使って創作した作品を展示します。産地でも関心を寄せています。展示は40点余り。3回に分けて展示します。

- ▼とき：1月4日（月）～31日（日）
- ▼ところ：芝久保公民館

ムービールーム柳沢

柳沢公民館

ところ 柳沢公民館
定員 100人（先着順）
申込 当日、上映30分前から受付をします。直接視聴覚室までお越し下さい。上映時間前に入場にご協力をお願いします。

「用心棒」

（1961年）110分
1月13日（水）14時～
監督：黒沢 明
出演：三船敏郎 仲代達矢他

「リトルダンサー」

（2000年）111分
1月29日（金）19時～
監督：スティーヴン・ダルドリー
出演：ジェイミー・ベル他

公運審のつらみ

くるみ学級

公運審委員 渡辺 文子

私は5年前から柳沢公民館の「くるみ学級」のボランティアスタッフとして活動しています。「知的障がいのある人が、仲間同士で協力し合う経験を通して、地域で楽しく余暇を過ごし、自主自立の力を身につけられるよう支援する」という目標のもと、土曜クラス（15～16人参加）と日曜クラス（20人前後参加）があり、それぞれ月に2回ほど開催されています。

内容は、散歩、料理、絵画、工作、運動、地域美化活動、芋掘り、バスハイク、クリスマス会、もちつき大会等々多彩です。料理や、もちつきの際には、地域の自治会の皆さんも腕を奮って応援してください。

10数名のスタッフの年代も20代～60代と幅広く、国際色も豊かです。それぞれの持ち味を生かし、支援する人もされる人もともに楽しむ場になっています。純粋な学級生とのひとときやスタッフとの交流は、私にとって、かけがえのないものになっています。私は今年から公民館運営審議会委員として、「公民館のあり方」等を学ばせていただいています。少子高齢化の今こそ、公民館が地域のあらゆる世代の居場所であるという使命を痛感します。

これからは他の事業にも積極的に参加し、仲間作り、地域作りの輪を広げつつ、公民館運営審議会委員として、運営等について意見を述べ、役割を果たしていきたいと思っております。